
◆ 目次 ◆

- 1 内川昭彦在モンテリオール日本国総領事挨拶
- 2 2 月及び 3 月の休館日
- 3 令和 6 年能登半島地震の義援金受付のお知らせ
- 4 総領事公邸職員公募
- 5 領事窓口時間等について
- 6 領事だより
 - (1) モンテリオール日本語補習校からのお知らせ
 - (2) オンライン日本語教室『KIBO』からのお知らせ
 - (3) 証明のオンライン申請導入（2023 年 11 月 28 日から）
- 7 広報・文化だより
- 8 当館管轄 5 州の政治
- 9 当館管轄 5 州の経済

* * * * *

1 内川昭彦在モンテリオール日本国総領事挨拶

領事メールでは写真が掲載できないため、ご挨拶は下記の URL に掲載いたしました。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/CG/cg_202402.pdf

2 2 月及び 3 月の休館日

- 2 月 23 日（金） 天皇誕生日
- 3 月 29 日（金） Good Friday
- 毎週土日

3 令和 6 年能登半島地震の義援金受付のお知らせ

当館領事メールで既にお知らせしましたとおり、1 月 31 日から、能登半島地震で被災された方々向けの義援金受付を開始しております。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/donation_jp.html

4 総領事公邸職員公募

当館総領事公邸で勤務する職員を公募しています。ご興味のある方は下記 URL をクリックして詳細をご覧ください。

【英語版】<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/files/100625427.pdf>

【フランス語版】<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/files/100625428.pdf>

5 領事窓口時間等について

(1) 当館の開館時間

以下の URL をクリックするとご確認いただけます。手続きの内容によって時間が異なりますので、ご注意ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/office.html#section3

(2) 一部の取り扱いにおける予約制

(i) 対象となる取り扱い

- ・ 在留証明の申請
- ・ 署名証明の申請
- ・ 警察証明の申請
- ・ 戸籍国籍関係の届出

(ii) 予約方法

当館領事班に、Eメールまたは電話でご連絡をお願いします。

【Eメールアドレス】consul@mt.mofa.go.jp

【電話番号】514-866-3429

6 領事だより

(1) モントリオール日本語補習校からのお知らせ

●正教員・代講教員募集のお知らせ

現在、モントリオール日本語補習校では、正教員および代講教員を募集しております。

モントリオール日本語補習校は、モントリオール近郊在住の小中学生を対象に主要教科(国語・算数(数学)など)の補習教育を毎週土曜日に日本語で実施しています。

本校は、将来日本において教育を受けることを希望する小・中学生が、日本の学校教育に円滑に適応できるよう、日本の学習指導要領に沿った授業を日本語で提供することを目的としています。

以下の条件に合う、熱意のある方のご応募をお待ちしております。

- a. 正教員・・・日本での教員の経験、またはそれと同等の能力および経験のある方

【勤務時間】 毎週土曜日 6 限授業（年間 40 日）

b. 代講教員・・・小学校・中学校の全学年。

特定の科目だけでも可能です。担当教員が休みの時に代講をお願いします

詳細は、補習校ホームページをご参照ください。

<https://www.hoshuko.ca/home>

（2）オンライン日本語教室『KIBO』からのお知らせ

●『KIBO』 春学期：3/11（月）～4/29（月）（7 レッスン）のご案内

KIBO は、少人数のオンライン授業で、言語と文化を多角的に触れて学ぶ教室です。

<https://www.kiboedu.org/online-courses>

『あゆみ』は日本にゆかりをもつ子女を対象にした継承語学習クラスです。

授業内容は、あいさつ、季節・文化習慣のお話しに始まり、文字学習、本の読み聞かせ、音読、読解など、多岐に渡ります。授業は基本日本語で進み、必要に応じて英仏で補足説明をします。日本と海外双方での教育経験豊かな講師陣が、子供たちそれぞれの『あゆみ』に寄り添い、ご家族の願い、子供たちの夢を応援します。

春学期は 3 月 11 日スタート。登録は今日から開始です。

ご見学、途中入校も随時受付けておりますので、まずはご相談ください。

ご質問・ご相談は下記メールアドレスまで。

Email: program@kiboedu.org

日本語学校は諸事情で通えないけれど、日本とのつながりを持ち続けてほしい、日本語を少しでも学び続けてほしいと願う保護者のみなさん、一度レッスンに参加してみませんか？

ご登録は下記リンクから。

対象：

オンライン幼稚園：幼児（4～6 歳）授業時間：毎週月曜日 5:00 - 5:30 PM（EST）

<https://www.kiboedu.org/challenge-page/a4a064c9-7d2d-407e-b069-047da44f825e>

児童クラス：

低学年（7 歳～）月曜日 5:45 - 6:30 PM（EST）

高学年＋中学生以上 木曜日 6:15 - 7:00 PM (EST)

<https://www.kiboedu.org/challenge-page/80f3fe86-0fad-461a-ac66-37a7d2c78f73>

(3) 証明のオンライン申請導入 (2023 年 11 月 28 日から)

2023 年 11 月 28 日から、当館が発行する証明の一部についてオンライン申請ができるようになりました。オンライン申請いただいた場合は、手数料をクレジットカードまたはデビットカードでお支払いいただくことができるようになります。従来通りカナダドル現金によるお支払いも引き続き可能です。

なお、お受け取りはこれまで同様、申請された方ご本人に当館窓口へお越しいただき、本人確認等を行ってからお渡しします。

概要は下記 URL をクリックして、当館ウェブサイトからご覧ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/shoumei_online.html

7 広報・文化だより

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様ご自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を (culture@mt.mofa.go.jp) までお知らせください。毎月 10 日までに原稿をいただければ同月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

(1) 当館は、以下の SNS 公式アカウントを開設しています。日本や当館の活動に関する情報を随時発信しています。

●フェイスブック

<https://www.facebook.com/JapanConsMontreal>

●X

<https://twitter.com/JaponMontreal>

●YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC5Fc52skP5w8otfowcN30ag>

(2) 第 34 回ケベック州日本語弁論大会

当館とケベック州日本語弁論大会実行委員会が開催します。

日時：3 月 9 日 (土) 10 時

場所：モントリオール大学

Pavillon Jean-Brillant, B-2245

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_en/events.html

(3) 第 26 回大西洋州日本語弁論大会

日時：3月9日（土）13時

詳細は追って当館HPをご確認ください。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_en/events.html

（4）第4回国際裁判機関等インターンシップ支援事業のお知らせ

<https://intern-support.jp/>

（5）日本関連行事等のお知らせ

*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含みます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様へのご参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんのでご了承ください。

●いけばなインターナショナル2月例会

Alain Carrière 氏による草月流デモンストレーション及びワークショップが行われます。

日時：2月23日（金）13時

場所：Monkland Community Center

4410 Av. West Hill, Montréal

参加費：20ドル

連絡先：田中和子氏（kazuko.dorangeville@gmail.com）

●抹茶ワークショップ&DIY 八つ橋

日程：2月25日（日）、3月24日（日）12時30分、14時30分（各60分）

場所：1245 Rue Bishop, Montréal

<https://fb.me/e/c2dBvd3Pc>

●モントリオール日系文化会館のイベント

場所：モントリオール日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montréal

（ア）モントリオール日系コミュニティーコーラス「歌おう会」

季節の唱歌・童謡・地方民謡など、日本の歌を日本語で歌う会です。（ピアノ伴奏：登かなえ氏）どなたでも参加できます。

日時：2月29日（木）11時（約45分）

参加費：モントリオール日系文化会館会員5ドル、一般8ドル（小学生以下無料）

参加申込み・問い合わせ先：

（モントリオール日系文化会館）514-728-1996 または jcccm_yh@bellnet.ca

(イ) シニア・ドロップイン・カフェ (日系・邦人シニア対象)

イートイン&テイクアウト用に作りたての和菓子とご飯もの 1 品が用意されています。

日時：2月29日(木) 12時～14時

* 和菓子作りのボランティア募集中 (2月29日(木) 9時30分～12時)

ボランティア問合わせ先：

(モンリオール日系文化会館) 514-728-1996 または jcccm_yh@bellnet.ca

(ウ) シニア木曜ドロップイン (日系・邦人シニア対象)

午後は太鼓ワークショップのアクティビティーがあります。参加ご希望の方は、3月11日までにお申し込みください。

日時：3月14日(木) 10時30分～14時

ランチ代：10ドル

参加申込み・問合わせ先：

(モンリオール日系文化会館) 514-728-1996 または jcccm_yh@bellnet.ca

●モンリオール子どもクラブ

モンリオール子どもクラブは、日系親子の集うプレイグループです。参加をご希望の方は以下のメールアドレスにご連絡ください。

開催日時：3月1日(金)、15日(金) 及び 22日(金) 11時～15時

場所：モンリオール日系文化会館

参加費：1ドル

連絡先：info.mtlkodomoclub@gmail.com

FB アカウント：<https://www.facebook.com/profile.php?id=100090537858737>

IG アカウント：https://www.instagram.com/kodomoclub_montreal/

●舞台「OKUNI」

出雲阿国を題材にした舞台「OKUNI」が上演されます。

総合監督：Sylvi Belleau、出演：安原嘉代、Elisabeth Caty、音楽：草野幸吉、アニメーション：青木義乃、後見：浅野ゆきえ、衣装：宇井佳代子、紙芝居：Line Michaud

(ア) 日時：3月15日(金) 19時30分

場所：Centre des loisirs de Saint-Laurent

1375, rue Grenet, Montréal

入場無料 (予約手数料 2\$)

<https://montreal.ca/evenements/okuni-creatrice-du-kabuki-komachi-montreal-59752>

(イ) 日時：3月24日(日) 15時

La 10e édition du Festival de théâtre de l' Université Laval の一環です。

場所 : Le LANTISS

Pavillon Louis-Jacques-Casault (Université Laval)

1055 Avenue du Séminaire, Québec

入場料 : 10 ドル

詳細は追ってこちらからご確認ください。

<https://www.facebook.com/profile.php?id=61554124540176>

(ウ) 日時 : 4 月 6 日 (土) 19 時 30 分

場所 : Maison culturelle et communautaire de Montréal-Nord

12004, boulevard Rolland, Montréal

入場無料 (予約手数料 2 \$)

<https://montreal.ca/evenements/okuni-creatrice-du-kabuki-komachi-montreal-59179>

●東海道「Tokaido Dreamscapes by Ando Hiroshige」

安藤 (歌川) 広重による東海道五十三次の浮世絵版画展です。

期間 : 4 月 27 日 (土) ~ 9 月 8 日 (日)

場所 : モントリオール美術館

1380 Sherbrooke Street West, Montréal

<https://www.mbam.qc.ca/en/exhibitions/tokaido/>

●ランゲージ・ティータイム

NUMA Institute では、語学学習者同士の交流を深める場を提供しています。

日時 : 毎週月曜 (フランス語)、火曜 (英語)、水曜 (日本語) 15 時 30 分 ~ 17 時 30 分

場所 : NUMA Institute

Centre St. Jax, 1439 Sainte-Catherine O., Montréal

参加費 : スナックかお茶または寄付 (5 ドル)

NUMA Institute と E-QIP ランゲージスクールの生徒及びボランティア (募集中) は無料

<https://www.numa-inst.com/products>

●ランゲージ・エクスチェンジ (仏語-日本語)

ラヴァル大学院生が主催するオンライン・ランゲージ・エクスチェンジが、毎週土曜日朝 8 時 (カナダ東部時間) から開催されています。

<https://www.meetup.com/en-AU/canasian-station/>

問い合わせ先 : Pascal Paradis 氏 (pascal.paradis.2@ulaval.ca)

●国際交流基金トロント日本文化センター

E-library で日本の本、マンガや雑誌などを読むことができます。

<https://jfl.overdrive.com/>

その他、様々なオンライン・イベントが随時開催されています。詳細はこちらからご確認ください。

<https://jftor.org/>

8 当館管轄 5 州の政治

(1) ケベック (QC) 州

・1月9日、ドランヴィル州教育大臣は、昨秋のストライキによる休校の影響を受けた児童生徒支援のため、3億加ドルを支出すると発表。学校現場の判断で、支援が必要な児童生徒のニーズに応じた個別指導が行われる。

・1月17日、モントリオール市は、同市の中華街を歴史遺産に認定（州文化遺産法にもとづき登録）。長い歴史を持つ同市の中華街に近年の不動産開発が与える影響を検討する市委員会が認定を勧告していた。

・1月18日、空路からの流入が続く非正規移民について、ルゴー州首相は、このままでは州の受け入れ能力は極限に達するとし、トルドー連邦首相に対して亡命希望者の流入を止めるための対策を要求。19日、連邦移民難民市民権省は、2023年、州はカナダ全体で受け入れる亡命希望者の45%にあたる65000人超を受け入れた旨発表。31日、連邦政府は、州が亡命希望者に住まいを提供する費用として1億加ドルを支出すると発表。4.7億加ドルを要求していた州は「不十分」と発表を批判。

・1月23日、州上級裁判所は、コロナ禍初期（2020年3月～2021年3月）に長期介護施設(CHSLD)で起きた大規模集団感染の被害を受けた入居者とその近親者が集団訴訟を起こすことを許可。州内118施設が対象となり、最大数千人が訴訟に参加する可能性。

・1月25日、州人口が速報値で900万人を突破。

・1月25日、ジャノット(Manon Jeannotte)第30代州副総督が正式に就任。

(2) ニューファンドランド・ラブラドール (NL) 州

・1月22日、ブラグ前州漁業大臣が死去。59歳。昨年6月に舌癌の治療中であると公表した後も、フューリー内閣に留まり政府に助言を行っていた。

・1月30日、Conception Bay East-Bell Island 選挙区の州補欠選挙が悪天候のため1日遅れで実施され、与党自由党候補のハットン氏が勝利。

(3) プリンスエドワードアイランド (PEI) 州

・1月30日、州政府は、連邦国境サービス庁(CBSA)によって拘束された非正規移民を州刑務所に収容する契約を9月で終了すると発表。刑事責任を問われていない外国人の刑務所収容については人権侵害が指摘されており、これで9州がCBSAとの協定を解消。

(4) ニューブランズウィック (NB) 州

・1月19日、州選挙管理委員会委員長は、ヒッグス州首相が昨秋、州議会早期解散を示唆し続けたせいで同委員会は総選挙実施準備を余儀なくされ、170万加ドル以上を支出したと発言。

・1月23日、連邦政府が2024～2025年の2年間、学生ビザ発行数を制限すると発表したのを受け、ダン州高等教育・訓練・労働大臣は、移民の減少や労働市場の縮小等、州経済への影響への懸念を表明。

【各州世論調査結果】

●州政党支持率

・QC州（パラス (Pallas Data) 調べ、1月24日）：ケベック党 (PQ) 32%, 与党ケベック未来連合 (CAQ) 21%, ケベック連帯 (QS) 17%, 自由党 (PLQ) 15%, ケベック保守党 (PCQ) 12%

9 当館管轄 5 州の経済

(1) QC 州

・1月9日、フィッツギボン州経済・イノベーション・エネルギー大臣は、カナダで184億加ドル規模の電気自動車 (EV) の新工場建設を検討中と報じられたホンダについて、QC州も候補地の一つとして同社との協議があった旨発言。

・1月10日、州政府は、仏語保護強化のための「州法 96」の特定の条項に関する一連の規制案を発表。商業サインについては、店名が仏語でない企業の看板は、仏語の説明文やスローガン等を追記し仏語部分が他言語の2倍のスペースを占めていなければならない。州政府は、新規規制案に準拠するための企業の負担総額は700～1500万加ドルと予測。2025年6月1日施行を目指す。

・1月16日、カナダローン住宅公社 (CMHC) は、2023年の州の住宅着工は前年比マイナス32%と激減（カナダ全体ではマイナス8%）した旨発表。同社によると、QC州では一戸建て住宅着工戸数の激減と景気後退の影響が顕著であった。

・1月24日、モンリオールインターナショナル (MI) は、職員の19%にあたる16人を解雇。州移民省から受託していた留学生誘致活動に関する契約が3月末で終了するのが主な理由。

・1月25日、グーグル・カナダは、モンリオールのポリテクニクが設立したサイバーセキュリティ・サイバーレジリエンス研究機関 IMC2 に130万加ドルを寄付。

・1月26日、ハイドロケベック (HQ) では2023年、乾燥による貯水池の記録的な水不足のため電力生産量が35TWh（HQが2022年に輸出した全電力量に相当）激減した。これによる電力輸出減で今年度の州歳入は少なくとも10億加ドル減となる見込み。

・1月26日、州上級裁判所は、ノースボルト (Northvolt) のEV電池工場建設中止を求める環境団体の訴えを却下。同工場は1月にモンテレジ地域で建設が始まったが、数千本の木の伐採、湿地の破壊等による生物多様性への悪影響を懸念する環境団体が差止請求を行っていた。

・1月29日、CDPQ インフラは、数年前から検討中のロングイユ方面へのREM延伸プロ

ジェクトから撤退する。不具合が頻発する開通済みの REM 路線の信頼回復や、2024 年開通予定の REM 新路線、また最近加わったケベック市の ترامウェイプロジェクトで忙しく、これ以上人員を割けないとの説明。

- ・1 月 31 日、州政府は、5 月 1 日より、州の最低賃金が現在の時給 15.25 加ドルから 50 セント上がり 15.75 加ドルに引き上げられると発表。

- ・1 月 31 日、デジャルダン・グループ (Mouvement Desjardins) は、2026 年末までにサービスセンターと ATM の数を 30%削減すると発表。

(2) 大西洋 4 州

- ・1 月 15 日、4 州の住宅大臣と連邦住宅大臣は、住宅建設を加速させるために連邦政府が推進する「カタログ住宅」について、大西洋州の気候や規制に合う 4 州共通のデザインの開発を検討していくことで合意。

(3) NL 州

- ・1 月 9 日、州政府は、オフショア石油・ガス権益見直しの一環として、同州が保有するヘブロン (4.9%)、ハイバーニア (8.7%)、ホワイトローズ (5%) の各油田の株式と、NL 石油ガス公社内の資産・探鉱チームならびに知的財産の売却を検討する。売却は決定ではなく、まずは右資産の市場価値を明確にする。オフショア石油資産売却は、フューリー州首相の任命で発足した経済回復対策チームが 2021 年に提出した報告書「The Big Reset」で提案する勧告の一つ。

- ・1 月 29 日、州政府は、4 月 1 日より、州の最低賃金が現在の時給 15.00 加ドルから 15.60 加ドルに引き上げられると発表。

(4) PEI 州

- ・1 月 16 日、シャーロットタウン空港局は、2023 年の旅客数が過去最高の 402,686 人であったと発表。2024 年も好調な年になると予測。

(5) NS 州

- ・1 月 3 日、州政府は、4 月 1 日より、州の最低賃金が現在の時給 15.00 加ドルから 15.20 加ドルに引き上げられると発表。

- ・1 月 31 日、カナダローン住宅公社 (CMHC) によると、2023 年、ハリファックスの 2 ベッドルームアパートの平均家賃は月額 1628 加ドルと前年比 11%増となり、高い上昇率を記録 (国内平均は 8%)。住宅供給数も記録的に伸びたものの、需要に追いついていないのが要因。空室率は 1.0% (国内平均は 1.5%)。

(6) NB 州

- ・1 月 9 日、州政府は、4 月 1 日より、州の最低賃金が現在の時給 14.75 加ドルから 15.30 加ドルに引き上げられると発表。

〔在モントリオール総領事館メールマガジン〕

○このメールマガジンは送信専用アドレスから、当館に在留届を提出されている方と、当館メールマガジン読者登録をされている方に向けて送信されています。本メールあてに直接返信なされないようお願いいたします。本メールマガジンに関するご意見・ご要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。

emagazine@mt.mofa.go.jp

なお、当メールマガジン配信システムでは、技術上フランス語表記のアクセント記号をつけることができないことから、当館の HP においてアクセント記号付きのものを公開しております。

○メールマガジン読者登録をされている方で、配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、emagazine@mt.mofa.go.jp までご連絡ください。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらをご利用ください。

○メールマガジンのバックナンバーは、以下の URL をクリックすると閲覧いただけます。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/mailmag.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp）

外務省ホームページ（www.mofa.go.jp/mofaj/）

在カナダ日本国大使館ホームページ（www.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html）

当館ホームページ（https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html）

当館 Facebook（www.facebook.com/JapanConsMontreal）

当館 Twitter：@JaponMontreal <https://twitter.com/JaponMontreal>

○発行：在モントリオール日本国総領事館

Consulate General of Japan in Montreal

1 Place Ville Marie, Suite 3333, Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当（emagazine@mt.mofa.go.jp）までご相談ください。

■-----■